

教科名	科目名	単位数	年・組
地理歴史・公民	倫理	3	2年5組

使用教科書	副教材
『高校倫理』(実教出版社)	『テオリア最新倫理資料集二訂版』(第一学習社)

1. 学習の目標

人間尊重と生命に対する畏敬の念に基づいて、青年期における自己形成と人間としての在り方生き方について理解と思索を深めさせるとともに、人格の形成に努める実践的意欲を高め、他者と共に生きる主体としての自己確立を促し、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

2. 評価内容

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
思想に対する関心や、意欲を高めることができたか。意欲的に学習課題に取り組んでいたか。	取り上げた先哲を、歴史的状況の中で理解させることができたか。	学習の中で追求し、考察した過程や結果について、適切に表現する方法を身につけることができたか。	政治・経済・社会・生活など様々な観点から歴史的事象を理解し、その知識を身につけることが出来たか。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4	人間としての自覚 1. ギリシャ思想	<ul style="list-style-type: none"> ・神話的世界観に対して疑念を抱く人々が始めた自然哲学時代について学ぶ。 ・ミレトス学派を中心に万物の根源は何であるかという事を模索した自然哲学者たちを紹介し、概観する。 ・自然哲学者の一部としてとらえられる向きもあるが、直接民主制下でのポリスにおいては、自らの弁論術を卓越させるために、ソフィストが台頭したことを理解し、その思想について理解する。 ・相対主義や感覚主義を唱えるソフィストに対し、問答法と呼ばれる手法で真の知に迫ろうとしたソクラテスについて学ぶ。 ・ソクラテスに師事していた弟子のうち、最も信頼されていたプラトンについて学ぶ。彼の最も特徴的な思想である「イデア論」について学ぶ。 ・幼少より天才と称され、のちに「万学の祖」とも称されるアリストテレスについて学ぶ。師のプラトンの理想主義に反対し、個物の実態はどこまでも現実の中に在るべきだという現実主義を学ぶ。 ・ポリス崩壊のため世界市民として生きていくことを余儀なくされた時代の個人主義と世界市民思想について学ぶ。 	定期試験 授業態度による
	5	自然哲学とソフィスト ソクラテス プラトン アリストテレス		
	6	ヘレニズム思想		
2	9	2・宗教とは何か キリスト教 イスラーム	<ul style="list-style-type: none"> ・宗教分野では、歴史的・社会的背景をふまえ、基本的な内容を理解させるようにする。 ・キリスト教のアガペーや隣人愛の精神を通して、他者との親愛なる関係を構築すべく、豊かな心情を育てたい。 ・ムハンマドによって唱えられたイスラームの教えとイスラーム社会の特色について理解させる。 	
	10	現代に生きる人間の倫理 人間の尊厳		
			ルネサンスが近代の幕開けとなった運動であり、新たな人間像を提示し、人間中心主義を展開していったことを理解させる。また、ルネサンスとともに宗教改革は近代を作り出すきっかけとなったことを理解させ、プロテスタンティズムの自律の精神は、市民社会の成立などののちの歴史に大きな影響を与え、現代の我々の生活にもその影響が見られることに気付か	

3	11	科学技術と人間	せる。
	12	民主社会と自由の実現	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパにおける中世末期から近世初期にかけての自然観の転換と経験論・合理論という近代科学や思想の源流となった学問の方法について理解させる。 ・社会契約説が思想的ベースとなって近代民主社会が成立し、民主社会において人間の生き方が探求されたことや、人間の尊厳や社会性が考察されことを、カントやヘーゲルの思想から学ばせる。
	12	社会と個人	<ul style="list-style-type: none"> ・資本主義の発展にともなう諸問題を背景に誕生した社会の改良を目指す思想や、社会の進歩や改善を唱える思想、さらに社会を変革して新たな社会をつくろうとする思想について学ぶ。また、社会の中の個人の主体性についての思想を理解する。
	1	人間への新たな問い	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦が終結し、核兵器による破滅の機器や地球規模の環境破壊など、20世紀には新たな問題が次々と浮上した。そうしたなか誕生した、近代の人間中心主義を根本的に反省し、改めて人間の現実をみつめなおした思想を理解させる。
	2	社会参加と幸福	<ul style="list-style-type: none"> ・20世紀になると、生命への畏敬を取り戻し、すべてを同胞として連帯し、共生していく社会を目指す思想が現れたことを把握させ、人や生命が互いに幸福であるということはどういうことなのかをガンジーの思想やマザー＝テレサの行動などから考えさせる。
	3		

※ 上記の内容は、進捗によって変更される場合がある。